

## 令和5年第11回教育委員会議事録

開催日時 令和5年11月21日(火)  
午前9時30分～午前10時40分

場 所 メセナ集会室

出席者 教 育 長 井 上 正 人  
教育長職務代理者 加 藤 正 道  
委 員 木 下 史 江  
委 員 田 口 理 恵

事務局出席者 教育総務部長 千 葉 靖 志  
学校教育部長 猪 原 誠 一  
教育総務部副部長 井 上 隆 雄  
学校教育部副部長 高 橋 大 祐  
文化財保護課長 高 山 治  
学 務 課 長 山 内 修

指導課長兼小中一貫教育推進室長  
和 田 進

学校 ICT 推進課長 松 本 啓 介

教育総務課庶務係長 武 内 由 紀

○ 開会の言葉及びあいさつ 井上教育長

会議事項

1. 会議録の承認について

(1) 令和5年第10回教育委員会定例会分

【出席教育委員全員が承認】

2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

3. 議 題

議案第43号 [説明者 柳町教育総務課長【井上教育総務部副部長  
が代理説明】]

令和5年度八潮市一般会計補正予算案の提出について

教育に関する事務に係る部分の歳出補正予算案を八潮市長に要求することについて、議決を求める。

令和5年11月21日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提 案 理 由 歳出予算の過不足を見込み、令和5年度八潮市一般会計補正  
予算案として八潮市長に要求するため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○加藤教育長職務代理者

再リース契約内容の見直しに伴うパソコン賃貸借料の減額とありますが、再リースしたパソコンは何年間使用するのでしょうか。

●松本学校 ICT 推進課長

再リース契約は1年で締結させていただいております。

○加藤教育長職務代理者

来年度も見直しを行うということでしょうか。

**●松本学校 ICT 推進課長**

令和6年度のパソコン教室の機器等の入れ替えに向け、現在予算面を含めて検討させていただいておりますので、その状況によるかと考えております。

再リースは長期的な使用を前提にしておりませんので、1年毎の契約としております。

**○木下委員**

現在ALTの方が何名いるのか、又どのように採用しているのかをお聞かせください。

**●和田課長兼小中一貫教育推進室長**

現在7名のALTを学校の希望に応じて配置しております。雇用方法につきましては、派遣会社をプロポーザル方式により選定し、派遣をしていただいております。

**○木下委員**

7名のALTで足りているのでしょうか。

**●和田課長兼小中一貫教育推進室長**

現在は小学校から英語の授業が始まっておりますので、7名では全ての英語の授業をカバーすることは出来ておりません。

そのため、市費で採用している語学指導補助員や英語を得意とする教員を活用しながら進めている状況でございます。

**○加藤教育長職務代理者**

来年度から海外派遣が再開される可能性があるとのことですが、何名くらいが参加する予定でしょうか。

**●和田課長兼小中一貫教育推進室長**

参加人数につきましては、コロナ前と同様18名の予定で進めているところですが、旅行代金等が値上がりしていることもありますので、予算との兼ね合いで人数を減らすことになる可能性もございます。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

#### 4. 各部課長報告・連絡事項

##### ●千葉教育総務部長

###### (1) 令和5年第4回八潮市議会定例会会期及び日程について

会期は12月1日から12月20日までの20日間で、12月4日が一般質問の通告締切、6日が総括質疑の通告締切、11日が総括質疑の本会議、12日に総務文教常任委員会、15日、18日、19日に一般質問の本会議、20日が閉会日という日程になっております。

##### ●猪原学校教育部長

###### (1) 市内小中学校の様子について

1点目は小坂町派遣研修につきまして、11月13日から17日まで、小坂町教職員派遣研修会を実施し、小学校教諭3名、中学校教諭2名の合計5名を派遣し、中川小学校佐々木校長と指導主事1名が随行いたしました。

2点目はインフルエンザの感染状況につきまして、現在も学級閉鎖となっている学校もある状況です。

3点目は八潮こども夢大学につきまして、現在3校の大学での実施が終了し、この後さらに3校の大学で実施する予定となっております。参加した児童生徒はとても意欲的で、質問も多く出ておりました。12月20日修了報告会を開催する予定となっております。

4点目は行事の実施につきまして、インフルエンザが広がっている中ですが、10月、11月は多くの小学校で修学旅行、社会科見学、遠足が実施されました。

5点目は市教研・小学校体育連盟の体育の研究授業につきまして、大曾根小学校の石井先生が授業を実施しました。普段の生活から信頼関係ができてることが伺える素晴らしい授業でした。

**●柳町教育総務課長（井上教育総務部副部長が代理説明）**

（１）大瀬小学校の増築について

大瀬小学校の教室不足に対応するため、図書館機能を有する校舎の増築工事を9月1日にリース契約で締結いたしました。現在、実施設計及び諸手続中となっております。今回は、これまでの進捗状況を中心に、説明させていただきます。

2の整備スケジュールをご覧ください。

現場となる小学校には、工事範囲を囲む仮設工事を12月中旬から行っています。その後3か月かけて、本体工事、備品設置などを行い、4月から供用を開始する予定です。配置図をご覧ください。図書室棟の位置は、プール脇を予定しており、この場所から既存校舎を繋げるため、既存の体育館までの渡り廊下を延長する形で渡り廊下を増築する計画です。その際、撤去となる倉庫などは別の位置に新たに倉庫を設置して対応いたします。

次に平面図をご覧ください。大瀬小学校が蔵書している図書がすべて閲覧できるように本棚を用意するとともに、図書室を利用した学習にも対応できるように、机と椅子も整備いたします。

また、閲覧スペースは、可動式の壁を設置することで、学校行事など多目的な利用にも対応できるような設計となっております。

次に立面図をご覧ください。一般的なプレハブ構造とはなっておりますが、内装や設備は充実しておりますので、児童が快適に学習する環境は確保しております。なお、グラウンド側には、防球ネットを設置して、窓ガラスを保護する仕様としております。

次に仮設計画図をご覧ください。12月中旬から工事にはまいりますので、点線の場所に高さ180センチの仮囲いを設置いたします。工事期間中は、仮囲いの中には、関係者以外は立ち入り禁止となります。工事車両については、学校の南側から出入りするものといたします。その際には安全面を考慮して交通誘導員を配置いたします。図面の説明は以上です。

最後に今回の工事について大瀬小学校の保護者に向けた通知を添付いたしました。この通知は来週を目途に発送する予定です。

## (2) 新設小学校の整備について

新設小学校につきましては、令和5年9月に設計を完了し、10月に一般競争入札の公告を行っております。

現在、入札期間中となっております。今後、開札を経て落札者が決定し次第、速やかに契約手続きを進め工事に着手し、令和8年4月の開校を目指してまいります。今回は、1の事業概要の説明は割愛させていただき、2の契約締結までのスケジュールを中心にご説明させていただきます。

現在は、入札期間中となっております。12月8日までが入札参加資格申込書の受付期間です。その後2日間の入札書受付期間を経て12月13日に開札となります。ここで、入札が滞りなく進められた場合には、落札者の事後審査、落札決定、契約書案の作成を2週間程度で行い、12月26日ごろに仮契約を締結いたします。今回の契約は、条例の規定に基づき、議会の議決が必要であり、令和8年4月の開校に向けて、早期に工事着手したいことから1月中旬に臨時議会を開催していただきたく予定をしております。臨時議会では、契約を議案として上程し、議案が可決されれば、本契約の締結となり、工事を着手いたします。

## (3) 八潮市学校適正配置指針・計画の見直しについて

1見直しの趣旨・課題です。今回、見直しを予定している計画は、令和元年度に策定され約4年が経過しており、その間、社会情勢や教育をとりまく環境に大きな変化が生じていることや、現在、5つの課題を抱えていることから、改めて将来の児童数推計を行い、児童数の変動要因を調査分析し、学校規模の適正化などについて検討する必要があるため、計画を見直すものです。

課題につきましては、①令和3年度から児童生徒数が減少しており、当初計画の推計値と大きな乖離が生じていること。②北部地域の開発が予定されていることから、周辺の小中学校の児童数の推移を調査する必要があること。③八潮南部地区の土地区画整理事業地内に新設の中学校予定地があり、この予定地に新

設の中学校を整備する必要性について検討する必要があること。④大原小学校は、現在、普通教室に余裕がないことから、改めて児童数推計を行い、今後の対応方針を検討する必要があること。⑤近年の児童数減少に伴い、将来、基幹となる学校や統廃合及び、それに伴う通学手段の検討が必要であること。以上5つの課題がございます。

次に2見直しのポイントでございますが、見直しに際しましては、①現状の課題と整理、②適正規模・適正配置の基本的な考え方、③適正配置の方向性の3つのポイントに絞りまして、検討していく予定でございます。次ページに移ります。

3計画策定の体制でございますが、今回は策定委員会を新たに設置する予定です。令和元年にはじめて計画を策定した際には、「八潮市学校教育審議会」に諮問し、答申をいただきましたが、現在の審議会は、新設小学校の校名、校歌などを決めるため、構成委員が八潮南部地区の関係者で組織されています。

本計画の見直しにあたっては、地域に偏りがないよう構成委員を選出し組織する必要があるため、あらたに、「八潮市学校適正配置指針・計画策定委員会」を設置する予定でございます。構成員は、八條・八幡・潮止地区からそれぞれ均等に選出するとともに、加えて学識経験者及び公募の方を加えた15人以内を予定しております。また、この構成は、学校教育審議会と同等の構成となっております。次ページをご覧ください。

4契約及び予算ですが、今回の見直し業務は、詳細な児童生徒数の推計、通学のシミュレーション、教育課題の整理及び解決の方策などを検討する必要があるため、豊富な経験と高い専門知識及び技術力などが求められることから、プロポーザルで最適な事業者を選定したいと考えております。

予算といたしましては業務委託を先行して契約したいと考えており、12月議会に補正予算として14,828,000円を上程させていただく予定です。なお、検討期間は2年間としております。

また、策定委員会の予算などは令和6年度の当初予算に上程させていただきます。

5今後のスケジュール案といたしましては、来年1月にプロポーザルの公募、2月にコンサルタントと契約、6月以降に策定委員会に諮問を行い個別計画の素案などを検討いただきます。全体の計画は2年間をかけまして審議していただきます。その後パブリックコメントを実施し、令和8年3月に計画の改定版を策定したいと考えております。

**●小林社会教育課長（井上教育総務部副部長が代理説明）**

(1) 令和5年度青少年の主張大会結果について

今月11日の土曜日、八潮メセナホールにおいて、青少年育成八潮市民会議との共催により、令和5年度青少年の主張大会を開催いたしました。

当日は、総勢217名の方々にご参加をいただきました。

なお、発表当日は、小学校1名の児童が体調不良により残念ながら欠席となりました。

結果につきましては、お手元の資料にございますとおり、小学生の部の最優秀賞には、大原小学校6年生の「自分の道は自分で歩む」、優秀賞2作品には、八條北小学校6年生の「わたしがわたしであるために」と八條小学校6年生の「日々の中の様々な決めつけ」。

中学生の部の最優秀賞には、潮止中学校2年生の「自分の意見を大切に」、優秀賞には、八幡中学校2年生の「私は夢を2000万円で買う」と八潮中学校2年生の「私のやり方で」。

高校生の部の最優秀賞には、八潮南高校1年の「みんな同じ」、優秀賞には、八潮南高校2年の「あなたという個性」がそれぞれ受賞されました。



## ●高山文化財保護課長

(1) 歴史講座「関東大震災－被災地をたずねて－」の実施結果について

今回の歴史講座では、本年が関東大震災発生から100年目の節目の年にあたることから、被害の実相と復興の軌跡をふりかえる機会とすべく、甚大な被害を受けた台東区や千代田区の被災地をめぐるしました。

参加者数は19名で、浅草寺や横網町公園（被服廠跡）などを見学し、関東大震災について認識を新たにさせていただけたようでした。

参加された方には、過去の災害を学び、防災意識を高める契機となったのではないかと考えております。

(2) 資料館講座「江戸幕府の成立と八潮」の実施結果について

市民向けに地域の歴史を紹介する資料館講座では、江戸幕府成立時の八潮をテーマに取り上げました。

課職員が講師となり、市内に遺る当時の記録をもとに幕府の農村支配や村の様子、また家康にまつわる市域の伝承についても解説を行いました。

大河ドラマで注目を浴びている徳川家康の関連テーマということもあってか定員を上回る申し込みがあり、当日の参加者は23名でした。

受講後に参加者からは、「八潮がどのように幕府とかかわっていたのかを具体的に知ることができて良かった」「江戸時代の百姓の生活が窺える講座でした。屋敷にも税がかけられていたことは知らなかったため、新たな知識となりました」等の感想が寄せられ、地域理解を深めていただくことができたのではないかと考えております。

## ●山内学務課長

(1) 学校給食について

1点目は、八潮市学校給食ビジョン(案)に対する意見についてでございます。学務課資料をご覧いただきたく存じます。

八潮市学校給食ビジョンの本編の案につきまして、10月10日から11月8日までの期間中に、パブリックコメントとして、意見の聴取をいたしました。

その結果、192人の方からご意見をいただきました。この192人の方から、合計で約400件の意見をいただいたところでございます。この意見の件数は現在も精査しておりますので、多少件数は前後するものと考えております。

なお、中間報告の際は、214人の方から470件の意見をいただきました。

主な意見といたしましては、資料の2の「(4) 主な意見」の部分をご覧いただきたいのですが、「あたたかい美味しい自校方式の調理室を全ての学校に作ってほしい。」、「子どものアレルギーの個別の対応が可能な自校方式にしてほしい。」、「災害時に避難所へ配給対応できるように自校方式にしてほしい。」、「2階建ての調理室を設置することにより自校方式を実現してほしい。」、「公設の給食センターを複数箇所設置する方向性に賛成する。」といった意見が多く寄せられました。

これらの意見に対する市の考え方につきましては、現在、学務課において検討を進めているところでございます。

また、資料の裏面でございますが、今後の主なスケジュールの予定でございます。資料に記載がありますとおり、今後、総合教育会議を経て、今年度末までに学校給食ビジョンを完成させる必要がございますので、急ピッチで対応を進めてまいりたいと考えております。

2点目は、「学校給食費の収納状況」についてご説明申し上げます。

資料の表面は、小学校の4月から10月までの「収納額・未納額・収納率」の一覧となっております。右下にございます収納率は「99.76%」でございます。また資料の裏面は、中学校の一覧となっており、収納率は「98.35%」となっております。このページの右下が、今年度10月までの小中学校を合算した「まとめ」でございます。収納率は「99.33%」、未納額は「980,258円」。現在のところ、収納状況につきましては前年同様で順調に進んでいるところでございます。

また、資料はございませんが、新設小学校の校名募集の件で1点ご説明させていただきたいと存じます。

新設小学校の校名募集につきましては、11月10日から開始をしており、現在も募集中でございますが、昨日までの応募の状況は、保護者を含む大人の方から41件、児童生徒からは42件となっております。

内訳につきましては、現在も募集中でございますので、お知らせすることができませんが、様々な学校名の候補が寄せられているところでございます。

応募期間が終了しましたら、教育委員の皆様へ、その結果をお知らせさせていただきたいと存じます。

#### **●和田指導課長兼小中一貫教育推進室長**

##### (1) 令和5年10・11月の事件・事故報告について

事件・事故報告は9件、内訳は、迷惑行為が2件、校内での怪我が1件、家出が1件、いじめが1件、交通事故が2件、不審者が1件、虐待疑いが1件でございました。

交通事故のうち1件は救急搬送となりましたが、軽傷で学校生活には問題のないものでした。

また、駅前公園での火遊びの連絡も入っております。今後冬場にかけて続くことも予想されますので、学校や警察と連携を取りながら丁寧に対応してまいります。

##### (2) 小中一貫教育について

今年度は八條中ブロックでの研究発表会となっております。研究主題を「学力・体力の向上と、豊かな心を育成する小中一貫教育の推進」、副題を「三つの絆で学びを結ぶ、八條トライアングルプラン ネクストステージ」と題し、主に授業の繋がり視点で、算数、英語及び道徳の授業公開を実施いたします。教育委員の皆様方におかれましては、授業や研究発表をご覧いただき、授業改善の成果を感じていただければと思います。

また、年明け2月には合同報告会も予定しておりますので、詳細は改めてご連絡させていただきます。

## ●松本学校 ICT 推進課長

(1) 八潮市 GIGA スクール通信 (第 42 号) について

GIGA スクール通信第 42 号では、様々な教科での GIGA 端末の活用状況につき取り上げております。

GIGA 端末の授業への取り入れに関しては、算数、数学、理科など理系科目での活用イメージが先行している面がありますが、もちろん理系科目以外の授業でも効果的な使用が可能であり、今回は潮止中学校での活用事例をご紹介します。

国語の授業では、GIGA 端末で教科書に掲載された資料を局所的に拡大して細かい部分を確認したり、家庭科の手縫いの授業や体育の柔道の授業では、GIGA 端末の動画撮影の機能を使用して、自分の動きを客観的に見ながら、学習の振り返りを行ったりするなど、先生方の創意工夫によって GIGA 端末の機能をフルに生かした取り組みが行われております。

また、体育の器械運動の授業では、生徒同士が互いの演技を撮影し、それを後で担当の先生に電子データとして提出するという手法をとっており、先生は授業中生徒指導に専念でき、かつ、後から動画で生徒の演技を確認することで、生徒個々の進捗を把握できるなど、新たな GIGA 端末使用のメリットも生じております。

本文中にもございますが、これらの取り組みが示しておりますとおり、ICT 活用のポイントは、いかにして児童生徒が自ら GIGA 端末を活用できるかということであり、児童生徒自身が GIGA 端末の付加価値を実感できるような学習体験をより広めていくことができるよう、今後もこのような好事例につき、適宜ご紹介してまいりたいと考えております。

[ 教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑 ]

**○加藤教育長職務代理人**

事件事故報告の火遊びについてですが、何時頃に発生しているのでしょうか。

**●和田指導課長兼小中一貫教育推進室**

夕方から未明にかけて発生している事例と、休日の明け方に発生している事例がございます。

**○木下委員**

大瀬小学校の増築工事の際に安全誘導員を配置するとのことですが、配置される時間帯を教えてください。

**●千葉教育総務部長**

誘導員の配置時間につきましては、これから打ち合わせを行うため

**○田口委員**

八潮こども夢大学に参加された児童生徒の中に、2回目の参加の子どもがいるということでしたが、どのような理由で2回目に参加されているのでしょうか。

**●猪原学校教育部長**

6校の大学で実施することになるのは4年振りで、昨年度参加した子どもたちは4校のみしか行けていなかったことから、残りの2校にも参加するために2年連続で参加しております。

**○加藤教育長職務代理人**

適正配置指針・計画の見直しについて、課題として北部地域の開発が予定されているとありますが、開発は進んでいないと思います。これは今回の見直しに当たって含めないといけないのでしょうか。

**●千葉教育総務部長**

現在予定されているパーキングエリアやスマートインターチェンジの開発が早急に展開されていく可能性があり、そうなった場合に教育委員会として学校のあり方について考えをまとめておく必要があることから、今回の見直しの中で課題として含めさせていただいております。

[ 教育長が定例会閉会の宣言をする ]

会議終了。